

第 40 回けんこう教室開催レポート

9月19日(土)、第40回けんこう教室を開催いたしました。大型連休の初日、久々の晴れ間がのぞいたお出かけ日和に、午前午後合わせて300名近くのご参加をいただきました。

今回のテーマは「糖尿病とは ～合併症を防ぐために～」。講師は金子松五糖尿病代謝内科部長です。

コンビニの数や自動車保有台数と糖尿病罹患率に正の相関があるということから始まって、糖尿病とはどんな病気か、合併症が悪化するとどうなるか、確立している効果的な治療法、予防等、幅広く、ユーモアを交えた分かりやすい講義となりました。糖尿病の不安を抱えている方や現在治療中の方が多かったからか、笑顔を見せつつも皆さま真剣に聞いている様子が印象的でした。



講演前の金子医師

アンケートでは、「お話が大変お上手で、安心と親しみを感じました」、「おもしろく、わかり易い、来て良かったです」、「とてもよくわかりました。血糖値を下げるよう努力します」との声もあり、好評でした。

恒例のリハビリ体操、血圧測定にも多くの方にご参加いただきました。



講演の様子



リハビリ体操

次回、11月14日(土)に開催予定の第41回けんこう教室は、天野祐二消化器内科部長兼内視鏡部長が「食生活と胃腸のがん ～がんを予防する食生活の工夫～」をテーマに講演を行う予定です。

どなたでもご参加いただけますので、どうぞお気軽にお申込みください。

※お申込みは TEL:047-375-1111(代) または MAIL:kenko@kaken-hp.or.jp まで。